



くるま の おお じしん お 車（マイカー）に乗っていて、大きな地震が起きたらどうするの

くるま どうろ ひだりがわ よ と 車を道路の左側に寄せて止める

うんてん しているときに、おお じしん お 起こると、ハンドルをとられます。そのときに、ハンドルをしっかりとぎって、すこ ずつ、スピードを落としていきます。

それから、くるま あんぜん の安全のためにも、しょうぼうしゃ きゅうきゅうしゃ などの、こうつう 交通のじゃまをしないためにも、くるま どうろ ひだりがわ と 止めて、エンジン（き）を切り、ようす（み）を見ます。そして、カーラジオで地震情報（じしんじょうほう）、交通情報（こうつうじょうほう）、火災情報（かさいじょうほう）などを聞きます。

けいさつかん こうつうきせい おこな しているときは、そのしじ（し）にしがいます。こうつうきせい おこな していないときは、こうつうじょうほう かさいじょうほう はんたん こうどう 交通情報 や、火災情報 などから判断して、行動します。

くるま 車のキーをつけたままひなんする

くるま お を降りて、ひなんしなければならぬ、ときがあります。そのときは、エンジン（と）を止めて、くるま を降りた後に、くるま のドアのロックをしないでおきます。

お 置きっぱなしにしたくるま は、あと からくる、きゅうきゅうしゃ きゅうじょたい の、じゃまになるところがあります。そのときに、くるま をこのようにしておくと、くるま をすぐに、いどう 移動させることができます。

くるま お 降りた後は、しょうぼうしよくいん しょうぼうだんいん けいさつかん おこな などが行く、ひなんのしじ（し）にしがいます。すばやくひなんします。（監修・国司 真）

